

シシトウ*1 (野菜類、トウガラシ類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人畜 毒 性	使用 時期 (日数)	使 用 回 数	う ど ん こ 病	疫 病	黒 枯 病	灰 か び 病	斑 点 病	白 絹 病	ア ザ ミ ウ マ 類	ア ブ ラ ム シ 類	コ ナ ジ ラ ミ 類	マ メ ハ モ グ リ バ エ 類	オ オ タ バ コ ウ ガ 類	ハ ス モ ン ヨ ト ウ 類	ハ ダ ニ 類	ネ コ ブ セ ン チ ユ ウ 類
インプレッションク リア水	BM2		*d	-			◎											
トップジンM水	1		1	3			◎											
クロスアウトFL	50		1	3	◎													
アフエットFL	7		1	3	◎		◎	◎	◎									
パレード20FL	7		1	3	◎		◎											
モンカットFL40	7		1	3						◎								
ストロビーFL	11		1	2	◎		◎											
スミレックス水	2		1	5			◎											
ロブラール水	2		1	2				◎										
リゾレックス水	14		1	2					◎									
ルビゲン水	3		1	3	◎													
ユニフォーム粒	4・11		1	3		◎												
スピノエース顆水	5		1	2						◎								
コロマイト乳	6		1	1								◎						
ラグビーMC粒	1B		*c	1														◎
ロディー乳	3A	劇	1	3														◎
アクタラ顆溶	4A		1	3								◎	◎	◎				
ベストガード粒	4A		*a *b	1							ナ	◎	◎					
モスピラン顆溶	4A	劇	1	2								◎						
ニッソラン水	10A		1	2														◎
コテツFL	13	劇	1	2							ア				◎			◎
アタブロン乳	15		1	3							ナ				◎	◎		
カスケード乳	15		1	3											◎			
ファルコンFL	18		1	2											◎	◎		
マトリックFL	18		1	3											◎			
サンマイトFL	21A	劇	*c	2								◎						
スターマイトFL	25A		1	1														◎
ベネビアOD	28		1	3							◎	◎	◎		◎			
ウララDF	29		1	3							◎	◎						
アベンジャーFL	34	劇	1	3							◎							タ
ファインセーブFL	34	劇	1	3							◎							タ

*1:シシトウとピーマンは使用できる農薬が異なる。

*a:育苗期 *b:定植時 *c:定植前 *d:発病前～発病初期まで

ア:ヒラズハナアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ及びミナミキイロアザミウマ
ナ:ミナミキイロアザミウマ タ:タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)

シシトウ

シントウ*¹ (野菜類、トウガラシ類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
疫病	定植前	・圃場の排水をはかる。	* トウガラシ類での登録 △定植後～定植後3週間までの使用は避ける。
	生育期	・発病初期に次のいずれかの薬剤を施用する。 ランマンフロアブル* 2000倍 ユニフォーム粒剤△ 3g/株	
白絹病	生育期	1. 圃場の排水をはかる。 2. 発病初期に次の薬剤を1ℓ/m ² 株元灌注する。 リゾレックス水和剤 1000倍	
モザイク病 (CMV)		・トマトモザイク病に準ずる。	シルバーマルチ(ムシコン等)によるマルチ栽培が有効。
黄化えそ病 (TSWV)	育苗期～生育期	・トマト黄化えそ病に準ずる。	
アブラムシ類	育苗期	・育苗期に次の薬剤のいずれかを株元散布する。 アルバリン粒剤* 1g/株 スタークル粒剤* 1g/株	* トウガラシ類での登録
	定植時	・定植時に次の薬剤を施用する。 アクタラ粒剤5*(植穴) 1g/株	
	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アルバリン顆粒水溶剤* 3000倍 スタークル顆粒水溶剤* 3000倍	
アザミウマ類	生育期	・発生を見たら次の薬剤を散布する。 スピノエース顆粒水和剤 20000倍	
オオタバコガ	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アタブロン乳剤 2000倍 アフーム乳剤* ¹ 2000倍 カスケード乳剤 2000倍 ファルコンフロアブル 2000倍 プレオフロアブル* ² 1000倍	* ¹ トウガラシ類での登録 * ² トウガラシ類のタバコガ類での登録
ハスモンヨトウ	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アタブロン乳剤 2000倍 ファルコンフロアブル 4000倍	
ハダニ類	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 ニッソラン水和剤 3000倍 ロディー乳剤 2000倍	
その他の病害虫		炭疽病	

*¹: シントウとピーマンは使用できる農薬が異なる。